



MEIJI
UNIVERSITY

第31回

社会科学研究所公開シンポジウム

立ち向かう日本企業

真のグローバル化に



事前申込
不要

受講料
無料

2018年11月17日[土] 13:30~16:00

明治大学駿河台キャンパス リバティタワー2階 1022教室

第1部 基調講演 | 13:30~15:00

「日本企業のグローバル経営」 ジョージ・オルコット [(株)デンソー/日立化成(株)/第一生命保険(株) 社外取締役]

「日立における鉄道ビジネスのグローバル化」 光富 眞哉 [(株)日立製作所 執行役常務]

「グループ経営におけるグローバル人事の役割」 安部 和志 [ソニー(株) 執行役常務]

第2部 パネルディスカッション・質疑応答 | 15:00~16:00

テーマ「日本企業と日本社会：真のグローバル化に向けた課題」

総合司会 青木 克生 [明治大学 経営学部准教授]

お問い合わせ

明治大学社会科学研究所 TEL: 03-3296-4135

ホームページ

http://www.meiji.ac.jp/sha_ken/

近年におけるグローバル化の進展は、日本企業に対して多くの課題を投げかけるとともに、これまで多くの企業が依存してきた制度や仕組みを根本から見直していく時期に来ていると思われる。電機や自動車といったこれまで日本を牽引してきた主要企業の多くは、今や売上の半分以上を海外子会社に依存しており、海外子会社の貢献なくして今後の成長が見込めない事態となっている。このような状況において、特に「日本的経営の三種の神器」として知られる長期雇用を前提とした人事制度、日本で築き上げてきた企業独自の強み（コア・コンピタンス）を海外へと展開していく本社主導の本社-子会社関係、などについては大きな変革が必要とされていると思われる。海外子会社が現地顧客ニーズや環境変化へと迅速に対応すべく、これらの仕組みをより一層グローバル化し、海外子会社の自律的な意思決定を促進していくことが不可欠な重要をもちうるといえる。その一方で、海外コンペティターとの間で差別化を促進していくためには、これまで築き上げてきた日本企業独自の強みの標準化、海外子会社への展開といったことも推進して行く必要があるといえる。

本シンポジウムでは、日本のトップ企業で活躍している実務家の方々をお迎えし、人事制度や本社-子会社関係などに焦点を当て、「真のグローバル化に立ち向かう日本企業」の実像と課題を浮き彫りにしていくことを狙っている。

講師プロフィール



青木 克生 明治大学 経営学部准教授

明治大学経営学部卒。明治大学大学院経営学研究科修士課程修了、修士（経営学）。明治大学大学院経営学研究科博士課程修了、博士（経営学）。著書に「Aoki, K. and Wilhelm, M. "The role of ambidexterity in managing buyer-supplier relationships: The Toyota case". *Organization Science*, 28(6), 1080-1097. Aoki, K. and Lennerfors, T.T. "The new, improved keiretsu" *Harvard Business Review*, 91(9), pp.109-113, 2013.」等。2016年Academy of Management Annual Conference (Anaheim USA)で「ISM 2016 Academy of Management Best Paper Award」を受賞。



ジョージ・オルコット

(株)デンソー/日立化成(株)/第一生命保険(株) 社外取締役

1974-77 オックスフォード大学トリニティーカレッジ、英国 フォード奨学金生 BA (文学士)、政治、哲学、経済学、1983 4 INSEAD (欧州経営大学院)、フランス フォンテンブロー MBA、2001-5 ケンブリッジ大学、英国 Ph.D. (博士号)
著書に「2009 "Conflict and change: foreign ownership and the Japanese firm", Cambridge University Press. 2010 「外資が変える日本の経営: ハイブリッド経営の組織論」(日本経済新聞出版社)
2014 "The Impact of Foreign Ownership on Gender and Employment Relations in Large Japanese Companies", *Work, Employment and Society* Volume 28 Issue 2 (April 2014) pp. 206-225 (co-authored with Professor Nick Oliver of Edinburgh University Business School)「2014 "Social Capital, Sense-Making and Recovery from Disaster: Japanese Companies and the March 2011 Earthquake", *California Management Review* Volume 56 Number 2 (Winter 2014) pp. 5-22 (co-authored with Professor Nick Oliver of Edinburgh University Business School)」等。



光富 眞哉

(株)日立製作所 執行役常務

立教大学卒業。1982年、(株)日立製作所入社。2007年、同社電機グループ交通システム事業部 海外交通営業本部長、2012年交通システム社 C S O、2014年(英国駐在)理事 交通システム事業 グローバル C S O、2018年執行役常務 鉄道ビジネスユニット マネージングダイレクタ [日本・アジアパシフィック]。現在に至る。



安部 和志

ソニー(株) 執行役常務

1984年、ソニー株式会社入社。2006年ソニー・コーポレーション・オブ・アメリカ SVP、Human Resources。2014年ソニー株式会社 業務執行役員SVP、人事担当 Professional Services 人事センター センター長。2016年ソニー株式会社執行役EVP、2018年ソニー株式会社執行役常務 人事、総務担当。現在に至る。

お問い合わせ

明治大学社会科学研究所

メールアドレス sha_ken@mics.meiji.ac.jp

受講料：無料 / 申し込み：不要 (当日、直接会場へお越しください。)

会場

明治大学駿河台キャンパス

リバティタワー 2階 1022教室

- JR中央線・総武線、東京メトロ丸ノ内線/御茶ノ水駅 下車徒歩約3分
- 東京メトロ千代田線/新御茶ノ水駅 下車徒歩約5分
- 都営地下鉄三田線・新宿線、東京メトロ半蔵門線/神保町駅 下車徒歩約5分

